

炉筒煙管ボイラに潜熱回収型が登場!!

潜熱回収炉筒煙管ボイラ FG-2000

ボイラ効率 **102%**

(低位発熱量基準、都市ガス13A)

ターndダウン比 **1:10**

低NOx **35ppm**

(O₂=0%換算、実測値)

蒸気乾き度 **99.7%**

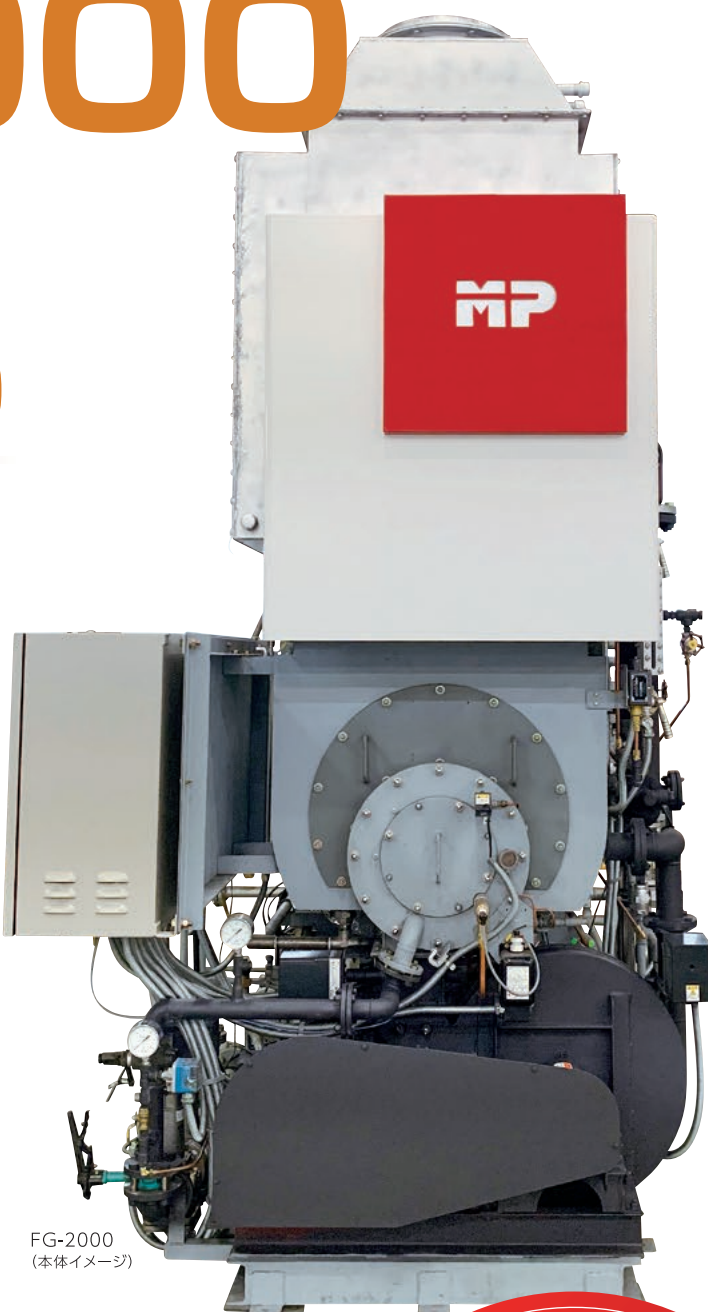
(実測値)

技能講習修了者で
取扱い可能

コスト削減に大きく貢献

30年間使用した場合
年間約**300万円**のコストメリット!

当社の貫流ボイラと比較:耐用年数、本体価格、工事、燃料、メンテナンス、水処理(薬品)など

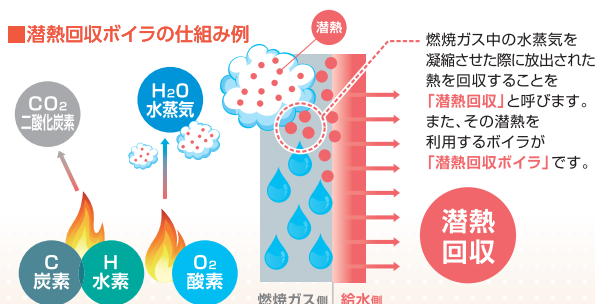


FG-2000
(本体イメージ)

? 潜熱回収ってなに?

潜熱とは、燃焼過程において、燃料に含まれる水素と酸素の反応で生成する燃焼ガス中の水蒸気(H₂O)が凝縮する際に放出する熱のことです。潜熱回収とは、燃焼ガスをボイラ内で熱交換し、燃焼ガスの温度がH₂Oの凝縮点まで下がることにより放出した潜熱を回収することで、低位発熱量基準で100%以上の効率を実現します。

■潜熱回収ボイラの仕組み例



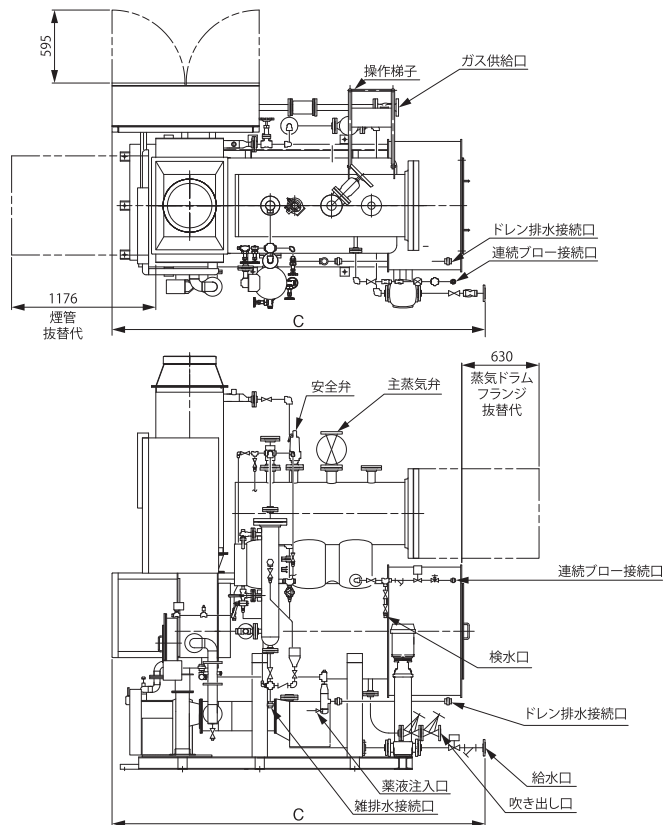
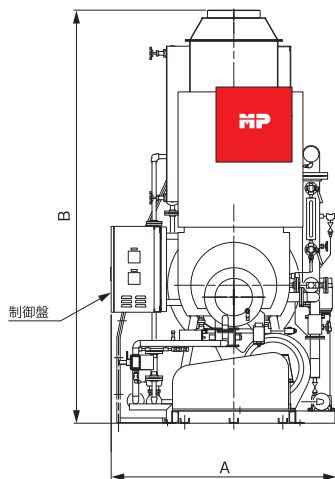
NEW

さらなる蒸気乾き度、
長寿命、高効率を
実現!!

寸法表

単位:mm

位置	FG-2000
A	1835
B	3368
C	3041



性能表

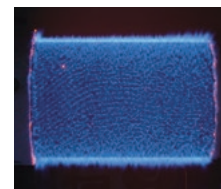
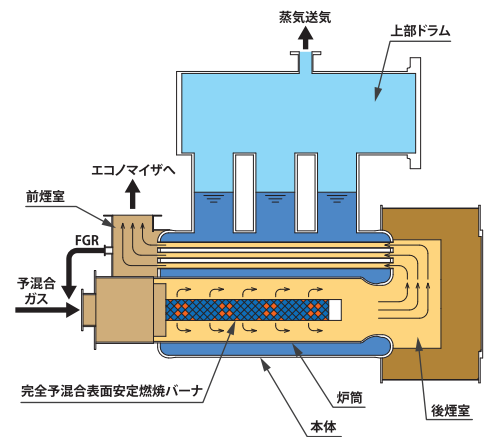
使用燃料種別		ガス	ガス(高蒸気圧仕様)
型	式	FG-2000	FG-2000
換算蒸発量	kg/h	2000	2000
熱出力	kW	1250	1250
伝熱面積	m ²	7.5	7.5
ボイラー種別	-	ボイラー(小規模ボイラー)	ボイラー(小規模ボイラー)
取扱者資格	-	ボイラー取扱技能講習修了者以上	ボイラー取扱技能講習修了者以上
最高使用圧力	MPa	0.98	1.56
常用使用圧力	MPa	0.49以上	0.78以上
常用時保有水量	ℓ	400	400
満水時保有水量	ℓ	600	600
製品乾燥重量	kg	5150	5650
効率・燃料	ボイラー効率 %	102	102
消費量	都市ガス13A(H=40.6MJ/m ³) m ³ /h	109.0	109.0
燃料供給圧力	kPa	都市ガス 中圧B (98.1~294)	都市ガス 中圧B (98.1~294)
燃焼制御方式	-	比例燃焼	比例燃焼
バーナタイプ	-	完全予混合表面安定燃焼バーナ	完全予混合表面安定燃焼バーナ
接続口径	燃料入口 A	40	40
	蒸気出口 A	80	65
	安全弁吹出口 A	50	32
	給水入口 A	32	32
電源	排水出口 A	25	25
	使用電源 (50/60Hz)	-	-
容量	設備電力 kW	18.2	19.0

注記(1) ボイラー効率は下記条件によります。

使用圧力:0.49MPa、給気温度35℃、給水温度15℃、ボイラー効率の誤差:±1%、燃料消費量の誤差:±3.5%。

(2) 給水温度は、55℃以上でご使用ください。

断面構造図



完全予混合
表面安定燃焼バーナ

licensed by

ALZETA
CORPORATION

MP 株式会社ヒラカワ

本社:〒531-0077 大阪市北区大淀北1丁目9番5号

TEL:06-6458-8687 FAX:06-6458-8691

<https://www.hirakawag.co.jp>

キ-92208-b-2108B@P



タイヒラカワを除く

本カタログ仕様および寸法は予告なく変更する場合がございます。
また、掲載のイラストは製品イメージにつき、実際の製品とは異なる
場合がございます。予めご了承ください。



「ボイラの省エネ」でFun to Shareに参加しています。

